

# も 木 土 の こ ど も だ よ り

『木土のこどもだより』名前の由来。

「木と水の都」とよばれる盛岡市において、地域の皆さんの力で子どもたちの心を育み、木々の枝のように伸びやかに育てていければ・・・、という願いを込めました。

「放課後子ども教室」とは、全国の小学校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室などを活用し、地域の方々の力を借りて、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものです。

盛岡市では、「上田ジュニアキャンパス（UJC）」、「渋民放課後子ども教室」、「うれし野こども図書室子ども教室」、「中屋敷公民館子ども教室」、「繋小学校放課後子ども教室」の5つの放課後子ども教室を開設しています。

今回は、公民館の特色を生かして社会教育団体と連携を図りながら活動を工夫している「上田ジュニアキャンパス（UJC）」の様子を紹介します。

## 上田ジュニアキャンパス（UJC）の活動紹介



### 子ども教室の概要

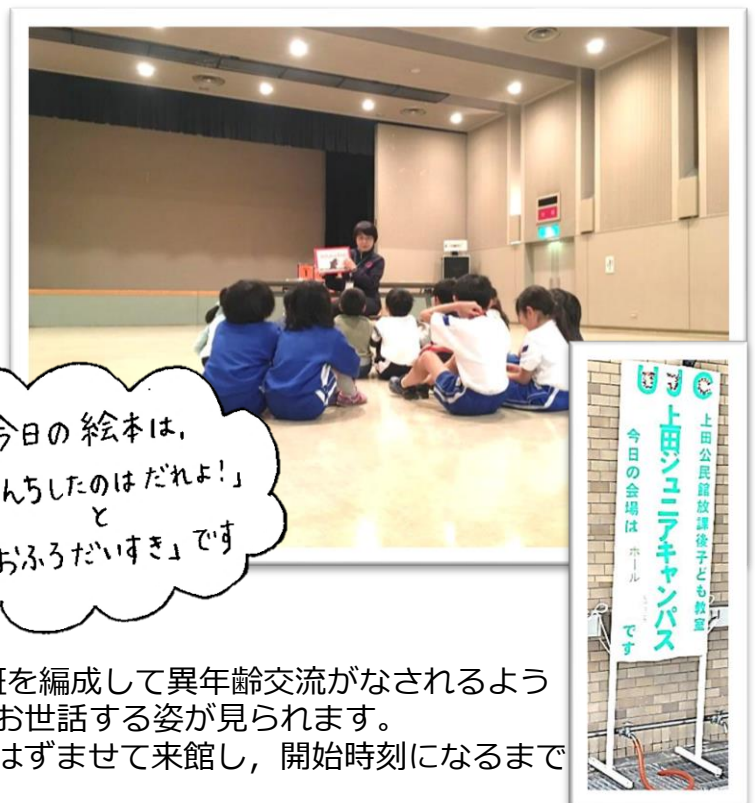
- ♠ 所在地  
盛岡市上田4丁目1-1（盛岡市上田公民館）
- ♠ 連絡先  
019-654-2333
- ♠ 対象小学校区  
上田小学校区
- ♠ 開催日時  
月に1～2回 木曜日（1月は土曜日）  
午後3時から4時30分まで
- ♠ 主な事業内容  
制作活動（雪あかり作り）、  
体験学習（茶道、ドッチビー）

#### ♠ 利用している子どもたちの様子

今年度の登録児童は1～5年生34名。縦割班を編成して異年齢交流がなされるように工夫しているので、年上の子が年下の子をお世話する姿が見られます。

活動日、子どもたちは活動への期待に胸をはずませて来館し、開始時刻になるまで読み聞かせを聞いたりしながら待ちます。

今日の絵本は、  
「うんちしたのはだれよ！」  
と  
「おふろだいすき」です





## 教室の特長

本教室が設立されてから12年になります。「茶道体験」には、公民館で活動している社会教育団体「武者小路千家サークル喫茶去（きっさこ）」の方々が指導者として関わります。「クリスマス子ども映画会」「三世代交流会」「雪あかり作り」も行われる予定です。サークルの皆さんは、「子どもたちのために」という気持ちをもって公民館の担当者と綿密な打ち合わせをしながら準備をします。協働活動サポーター（PTAや岩手大学の学生）の皆さんのお世話もいただいているので、子どもたちは「地域のいろいろな方と交流できてうれしいです」と話しています。また、指導されるサークルの皆さんも「毎年、どんなお菓子だと喜んでもらえるか考えている」と、子どもたちとの交流を楽しみにしています。



## 活動の様子

10月25日、木曜日。今日は29人の参加で、ニュースポーツインストラクターの吉田ヨシ子先生からドッチビーを教わります。ケガのないように体操からはじめます。続いて2人組でパスキャッチの練習です。ディスクをお腹のところで上下に挟むようにしてキャッチします。ディスクを思うように扱えず苦戦しているようでしたが、だんだん上手になってきました。その後、職員が持つフラフープの輪に、ディスクを投げて、通過させられたら得点となるゲームを行い、チームで得点を競い合いました。次は9枚のボードをディスクで落とすストラックアウトを行いました。最後はドッチビーの試合です。とっても白熱した試合になりました。帰り際、感想を聞いてみると、「今日のドッチビーが楽しかった。ストラックアウトをまたやりたい!」と答えてくれました。



上田ジュニアキャンパスの皆さん、ありがとうございました！次回は繫小学校放課後子ども教室を御紹介します。

※御意見・御要望お待ちしております。  
 【発行】盛岡市教育委員会事務局生涯学習課  
 (電話:019-639-9046 Mail:edu.sgs@city.morioka.iwate.jp)